



農振	巨理名取地区地域営農推進研修会を開催しました 【農業振興部（巨理農業改良普及センター）】	1
林振	野生鳥獣の保護をしています 【林業振興部】	2
水漁	奉献乾海苔品評会が開催されました 【水産漁港部】	2
農整	土壌調査を行いました 【農業農村整備部】	3
農振	次作に向けて、水稻直播栽培勉強会「総合検討会」を開催しました 【農業振興部（巨理農業改良普及センター）】	3
農振	今年も「農業法人若手・中堅社員のための社会人基礎力ステップアップセミナー」を開催しました 【農業振興部（仙台農業改良普及センター）】	4
畜振	豚の豚熱ワクチン接種がはじまりました 【畜産振興部（仙台家畜保健衛生所）】	4

巨理名取地区地域営農推進研修会を開催しました

▶農業振興部（巨理農業改良普及センター）

新型コロナウイルスの影響で、農業分野においても様々な影響が発生しており、これからの農業経営をどのように進めていくべきか、農業者の方々はいつにも増して判断が難しい状況にあります。

そのため、2月3日（水）に、コロナ禍での経営判断の基礎となる「経営の現状分析と予測の手法習得」をねらいとした巨理名取地区地域営農推進研修会を、管内の農業法人を対象に開催しました。

HS経営コンサルティング株式会社代表取締役で中小企業診断士である本田茂氏を講師に招き、「新型コロナウイルス感染症の影響下で考える農業経営」のテーマでご講演をいただくとともに、当センターからも「農業の事業継続」と題してBCP（事業継続計画）等の情報提供を行いました。

部門別損益の分析、予測損益や資金繰り表の作成による対策検討等、実例を交えた本田先生の説明を25名の出席者は熱心に聴講し、事後アンケートでは「今後、自社でも取り入れていきたい」という前向きな回答が多数見られました。

普及センターでは、管内の農業経営の発展のために、今後も関係機関と連携しながら支援を行っていきます。



▲講演を行う講師



▲情報提供を行う当センター職員

野生鳥獣の保護をしています

▶ 林業振興部

仙台管内一円で野生鳥獣の保護業務を担当されている、自然保護員の山口崇(たかし)さんにお話を伺いましたのでご紹介します。

山口さんは、平成 30 年 4 月から自然保護員として活動しており、怪我をした野生鳥獣の保護や野生鳥獣生息地等の巡視といった業務を行っています。

普段の巡視では、河川等に飛来した鳥類に異常が無いかなど観察を行っています。

また、怪我をした野生鳥獣については、自然復帰の可能性が高い鳥類の保護飼養を行っており、現在はトビやキジ、ドバトの保護飼養をしています。怪我が治り、飛行に問題が無いと判断された鳥類は自然に帰しています。

以前アオバトの保護飼養を行っていた際には、餌として果物を与えたところ、果物以外の餌を食べなくなってしまったことから、保護した鳥類に与える餌の栄養バランスを考えるなど、飼養で得た経験や知識を生かしながら適正な環境下での飼育に努めているとのこと。

山口さんのご家族も山口さんの動物好きな面を理解されていて、お孫さんが家に遊びに来た際には、飼養していた野鳥の特徴について説明し、鳥獣保護に関心を持ってもらったことを嬉しそうにお話いただきました。

山口さんには、今後も自然保護員として野生鳥獣の見守り役を担ってほしいと思います。



▲ 仙台市若林区「大沼」にて
ハクチョウ類の観察をする山口崇さん

奉獻乾海苔品評会が開催されました

▶ 水産漁港部

恒例の「奉獻乾海苔品評会」の審査会が、1月6日(水)に宮城県漁業協同組合塩釜総合支所で開催されました。この品評会は、乾海苔の品質と漁業者の生産意欲の向上を目的に昭和23年に第1回が開催されて以来、73回目の開催となります。審査会は例年、鹽竈神社で開催されていましたが、今年は新型コロナウイルス対策として3密を避けるため、会場の広い塩釜総合支所で開催されました。今シーズンの海苔は、台風等の自然災害による被害もなく、概ね順調に生産が行われています。

宮城県漁業協同組合や県の関係者ら約20人が100枚ずつ束ねられた乾海苔の色つや、重さ等を厳正に審査した結果、県内の生産者が出品した102点の中から、優賞には宮城県漁業協同組合七ヶ浜支所の相澤栄喜さん、準優賞には宮城県漁業協同組合石巻湾支所の丹野一雄さんが選ばれました。品評会の表彰式が1月11日(月)に鹽竈神社で開催され、相澤さんと丹野さんに表彰状が手渡されました。優賞、準優賞となった乾海苔は2月に皇室へ献上されました。



▲ 乾海苔の審査の様子



▲ 優賞・準優賞に選ばれた乾海苔

土壌調査を行いました

▶農業農村整備部

令和5年度採択予定である名取市下余田の「下余田2期地区」にて、2月5日（金）に土壌調査を行いました。土壌調査とは農地整備事業（※1）を行うために必要な調査であり、土壌を抽出し、土色や土質、還元状態に対する反応を確かめるものです。この調査の結果を基に、整備時の用水量に関する基礎資料の作成や暗渠排水（※2）設置の有無の判定を行います。

当日の調査は農業振興部、当部の職員の他に名取市農林水産課、名取土地改良区の職員も参加して行いました。地元の農家の方々に検土杖（※3）を使って田んぼの土を採土してもらい、その土を農業振興部職員と当部職員で判読しました。下余田2期地区の面積は68haであり、今回は34ヶ所（1ヶ所/2ha）の調査を行いました。地元の農家の方々の協力により、確実な調査をスムーズに進めることができました。

また、同じく令和5年度採択予定である仙台市太白区秋保の「野尻地区」は1月26日（火）に調査を実施し、大郷町粕川の「前川地区」は2月3日（水）に実施しました。

※1 農地整備事業：農業の生産性向上・農業構造の改善を図るために、区画整理や道路・水路整備等を総合的に行う事業

※2 暗渠排水（あんきょはいすい）：水田の地下排水施設。地下に埋設していて外から見えない水路。

※3 検土杖（けんどじょう）：土壌に深く差し込んで、土を採取するための金属製の道具。



▲調査する地点を確認の様子



▲地元の方々に検土杖の使い方を説明する様子



▲採土の判読

次作に向けて、水稻直播栽培勉強会「総合検討会」を開催しました

▶農業振興部（亘理農業改良普及センター）

当センターでは、令和元年度から、乾田直播栽培（※）を志向する経営体の技術力向上を目的に「直播栽培勉強会」を立ち上げ、参加者同士の情報交換や技術的課題の対策について支援しています。

1月15日（金）、1年間の勉強会の総まとめとして、ハナトピア岩沼を会場に「総合検討会」を開催し、管内の水稻生産者を中心に関係機関を含めて47名の参加がありました。

研修は、農研機構 東北農業研究センターの赤坂舞子上級研究員と浪川茉莉研究員を講師に招き、「乾田直播に効果的な除草体系」及び「乾田直播栽培の施肥・追肥」について講演いただきました。

参加者は真剣な眼差しで講演に耳を傾けており、次作の水稻直播栽培に向けて、さらに意欲が高まったようです。

※乾田直播栽培（かんでんちょくはさいばい）
水を入れる前に田を耕し、種をまく栽培方法。



▲「総合検討会」の様子

今年も「農業法人若手・中堅社員のための社会人基礎カステップアップセミナー」を開催しました

▶農業振興部（仙台農業改良普及センター）

昨年度に引き続き、農業法人若手社員のスキルアップを目的として、仙台市及び公益財団法人みやぎ産業振興機構と共催で「農業法人若手・中堅社員のための社会人基礎カステップアップセミナー」を開催しました。開催にあたり参加者の皆様には、マスク及びフェイスシールド、飛沫防止パネルの使用等により新型コロナウイルス感染症対策にご協力いただきました。

当セミナーは1月15日（金）から全4回コースで開催し、当センター管内の8法人から参加の申し込みがありました。セミナーでは、組織の一員として求められる能力や法人の雇用管理等について、松倉社会保険労務士事務所の松倉恵子特定社会保険労務士、社会保険労務士法人プロゲート仙台オフィスの庄司弥生社会保険労務士、Universal Agriculture Support 合同会社の金子栄治代表を講師に、講義とワークショップを行いました。第3回、第4回では、各法人の代表等にも参加いただいたところ、今後の社員の業務への取組に対する期待が高まったようでした。

当センターでは、農業法人の若手社員のスキル形成や定着率向上のため、引き続き支援していきます。



▲ワークショップの様子



▲リモート講義も行いました

豚の豚熱ワクチン接種がはじまりました

▶畜産振興部（仙台家畜保健衛生所）

豚熱（ぶたねつ）は、豚、いのししの病気で、豚が感染すると伝染力が強く死亡率の高い病気のため、法律で家畜伝染病に指定されています。（※なお、豚熱は人に感染しません。）

日本では一度清浄化した病気でしたが、平成30年に岐阜県の養豚場で26年ぶりに国内で発生しました。その後国内11県に広がり、令和2年9月には福島県でも豚熱に感染した野生いのししが見つかりました。

このため、宮城県でも予防のための豚熱ワクチン接種が10月から始まり、県全体の初回接種は令和3年1月末に終了しました。仙台管内の初回接種も11月13日までに終わり（8戸187頭）、その後に生まれた子豚たちも写真のように続々とワクチンを接種しています。

豚熱ワクチン接種県では、家畜だけでなくペットのミニブタ等もワクチン接種が必要です。ペットで飼われている方は、もよりの家畜保健衛生所までご連絡ください。



▲子豚に豚熱ワクチンを接種する獣医師職員